



村山法人会
ニュース

平成23年8月1日

発行 社団法人 村山法人会
〒995-0035
村山市中央1丁目3番5号
TEL 0237-55-2555
FAX 0237-55-2444
E-mail mura-hjk@amber.pia.jp
URL <http://www.murayama-houka.or.jp>

きたむらやま

Vol.41



写真提供：村山市

甑葉プラザ（村山市）

甑葉プラザは、平成22年5月29日に開館。この施設は「交流」と「学習」によるにぎわいづくりをテーマとし、図書館をはじめ子育て支援の親子交流ひろば、多目的に利用できる甑葉ホール、オープンカフェ、屋外の徳内広場などを備えた複合施設です。

村山市出身の建築家高宮眞介氏が設計。広場を囲む形で各施設を配置し、デザイン性や部材などの品質が高い点も特徴の一つです。

昨年の6月には「ご当地カレー決定戦」を開催し、約3千500食を無料で振る舞いました。参加した13団体の中からグランプリに輝いた『そばカレー』が、レトルトカレーとして今年の8月から販売します。

また、10月の読書月間には「読書シティむらやま」を宣言し「全国読書川柳コンクール」や「夜の図書館」を開催しました。

昨年度は、23万7千人の方々からご利用いただきました。

ふるさと
ズームアップ

平成23年度 第26回 通常総会



大類 伸一 会長

平成23年度第26回通常総会が平成23年5月19日(木)東根市の花の湯ホテルに於いて開催されました。

佐藤浩村山税務署長様はじめ多くのご来賓の方よりご出席いただき、ご祝辞を述べていただきました。

総会では、平成22年度事業報告並びに収支決算報告を審議、続いて、平成23年度事業計画(案)並びに収支予算(案)が審議され、満場一致で承認されました。統いて、任期満了に伴う役員改選が行われ、満場一致で大類伸一 会長が再任されました。



ご来賓の皆さま



議案審議をする会員の皆さま

おめでとうございます



○役員功労者表彰受賞者 (継承略)

- 酒井 強 酒井建設株式会社
- 第22回優良経理担当者表彰受賞者
- 森 由紀子 有限会社旭屋設備

○第21回研修会参加上位企業表彰受賞社 (参加回数順)

- 法人名
- 株式会社東北電気通信
 - 明立工業株式会社
 - 株式会社山形共和電業
 - 大山建設株式会社
 - 株式会社横岡ハム
 - 株式会社三澤組
 - 株式会社渡辺蝶子

新役員の紹介 (平成23年・24年度 役員)

役職名	氏名	法人名
会長	大類 伸一	㈱大類兄弟商会
副会長	岡田 誠	㈱天香園
"	戸田 栄一	㈱うろこや総本店
"	高谷 時子	村山生コン㈱
常任理事	魏 知之	土谷食品㈱
"	西塙 一彦	北都信用組合
"	小野 勉	小野建設㈱
"	元木 和幸	㈱花の湯
"	大山 政美	大山建設㈱
理事	市村 賢治	村山酒販協同組合
"	鈴木 富造	村山市商工会
"	高橋 和功	㈱ワコー
"	矢萩 一志	㈱矢萩土建
理事	佐藤 悅子	㈱サトー精工

役職名	氏名	法人名
"	安孫子 初	㈱山形共和電業
"	荒田 直浩	山形スリーエム㈱
"	奥山 剛史	奥山建設㈱
"	庄司 精一	㈱六歌仙
"	高橋 利廣	南山東樓
"	治部 忠行	㈱東根交通
"	天野 富雄	㈱ユーマンビジネスカンパニー
"	海藤 房良	北日本珪砂㈱
"	鈴木 隆行	㈱東雲観光グループ
"	加藤 稔	㈲加藤版所
"	竹中 清	㈲竹中金物店
"	永沢 昌彦	㈲エヌエス商会
監事	西塙 義治	㈱明友
"	高谷 尚市	みちのく村山農業(協)

通常総会記念講演会「生き残る企業の条件」

講師：株式会社東京商工リサーチ山形支店長 岩田 純一 氏

氏は、最初に東日本大震災における被害規模を示し、被害にあった上場会社は全体の36%にも及んでおり深刻な影響を受けていることを説明され、中小企業の災害対策としてBCPが注目されており、その要点について解説されました。

その後、企業理念の重要性並びに企業を見るポイント等について説明され、色々な事例を挙げてのお話をいただきました。



青年部会

第16回
通常総会

平成23年6月14日(火)に、大石田町「あつたまりランド深堀」にて開催。青年部会長に、永沢昌彦氏が満場一致で選任され、就任されました。

ご挨拶

青年部会長 永沢 昌彦

この度(社)村山法人会青年部会の部会長を仰せつかりました永沢昌彦と申します。

青年部会は会員ひとりひとりの更なる資質向上を目指し、そして会員相互の交流による仲間づくり(人の輪)を基に社会貢献や地域貢献に取り組んでいます。

3月11日に発生した「東日本大震災」は、東北地方全体に多くの被害を齎し、少なからず会員企業の中にも影響を受けた方もいらっしゃったのだと思います。

会員企業が元気でなければ、社会や地域に対して貢献していく事すらも出来なくなります。こんな時だからこそ会員同士の連携を強化し、あらゆる情報をいち早く共有し、今後の企業活動に活かしながら更なる会員企業の発展に繋げて行ける活動に取り組んで参りたいと考えております。

私自身、大変不慣れで至らない点が多くあると思いますが部員並びに、皆様方のご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願ひいたします。



石垣隆弘 前部会長へ感謝状を贈呈

青年部会役員

役職	氏名	法人名
部会長	永沢 昌彦	前江スエス商会
副部会長	松井 幸雄	前大石田町地域振興公社
副部会長	天野 順祐	前天野左官
副部会長	吉田 和宏	前吉田建設
幹事	柴田 吉彦	前柴田建設
幹事	藤井 郁範	前大津
幹事	吉郎 忠行	前東京交通
幹事	寒河江 理方	前東陽自動車
幹事	星川 幸男	前友企画
幹事	瀬野 健一	前さくらんばカントリーラブ
幹事	青藤 桂和	社会福祉法人ひまわり保育園
幹事	松宣 康宣	前松宣工業
幹事	元木 四光	前元木電化ショップ
幹事	奥山 浩哉	前道精工所
幹事	氏井 由陸	前氏井写真館
幹事	白田 聰	前山形共和電業

女性部会

第14回
通常総会

平成23年6月9日(木)に、村山市「まだこえちゃ」にて開催、任期満了に伴う役員改選において、佐藤悦子部会長が再選されました。

ご挨拶

女性部会長 佐藤 悅子

先ずは、この度の東日本大震災と津波によりお亡くなりになられた方々のご冥福を謹んでお祈り申し上げますと共に、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

これまで経験した事の無い大災害を受け、当地域は直接的な被害は無いに等しかったものの、後から原材料や燃料など物資が入荷しない等の二次災害的な影響があり、少なからず災害を痛感した次第です。

この状況下に私達女性部会として、租税教室の実施や税の広報活動などの事業と併せて、復旧・復興の手助けになるような活動を部会員の方々と共に、本会や青年部会に協力していく所存です。又、勉強会や他部会との交流会も引き続き行い、会員の資質向上にも務めたいと思っておりますので、皆様のご理解・ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

総会後、元山形放送
アナウンサー横尾
友栄氏より「モアコ
ミュニケーション」と題してご講演を
いただきました。

女性部会役員

役職	氏名	法人名
部会長	佐藤 悅子	前リート精工
副部会長	波辺 美栄子	前波辺株式会社
副部会長	阿部 隆子	前阿部商工㈲
副部会長	菅野 美幸	前菅野建設
幹事	高橋 章子	前村山技工
幹事	荒木 ひづみ	前荒木社
幹事	松田 千尋	前松田製造所
幹事	桜田 美紀	前マクダ建設
幹事	佐藤 智子	前佐藤建
幹事	山田 麻子	前山形電気商会
幹事	岡田 春代	前天香園
幹事	武田 悅子	前武田板金工業所
幹事	星川 美代子	前星川
幹事	鈴木 栄子	前東洋観光グループ
幹事	森 千鶴子	前一二三建設工業
顧問	高谷 時子	高谷建設

着任挨拶

村山税務署長 佐藤正春



この度の人事異動で村山税務署長を拝命しました佐藤でございます。
前任者同様よろしくお願ひ申し上げます。

社団法人村山法人会並びに会員の皆様方には、日ごろから税務行政につきまして深いご理解と多大なご協力を賜っておりますことに対しまして厚く御礼を申し上げます。

村山法人会は、「良き経営者をめざすものの団体」を基本理念に大類会長さんを中心として、税務知識の普及・納税意識の高揚を図るとともに、社会貢献活動についても多大なご貢献をなされ各方面から高く評価を得ていると伺っており、大変心強く思っております。

これもひとえに、会長さんははじめ役員・事務局の皆様、そして会員の皆様のたゆまぬ努力の賜物であり、深く敬意を表する次第でございます。

さて、3月11日の大震災は東北地方に基大な被害をもたらし、未だ多くの人たちが避難生活を強いられ苦労されている状況にあります。

国税当局といたしましては、まず被災納税者に対する震災特例法等の周知及び税金還付のための個別相談を最優先に行っており、当村山税務署においても、被災地支援のため職員を派遣しているところであります。

今後、長期的な対応が必要と考えられますが、被災した方々の身になつて努めていくこととしております。

ところで、税務署では、税務行政の当面の重要課題であります電子申告・納税(e-Tax)の更なる利用拡大に努めております。

平成22年度は、村山法人会の会員の皆様のご協力により高い利用割合を上げることができました。心から感謝申し上げます。

今後、更に高い目標を目指すこととなります。村山法人会の会員様はじめ、関係民間団体の協力なくしては到底達成できるものではありません。本年度におきましても、引き続きe-Taxの利用促進のため皆様方のご理解とご協力をお願いします。

私どもの職場は、7月の定期異動においてメンバーが変わっておりますが、今後とも税務行政のより一層の充実に務めて参りたいと考えておりますので、村山法人会及び会員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

最後になりましたが、貴会の益々のご発展と会員皆様のご健勝と事業のご繁栄をご祈念申し上げ、着任のあいさつとします。

略歴

- 山形県出身
- 平成12年7月
仙台国税不服審判所 国税審査官
- 平成14年7月
仙台南税務署
個人課税第一部門統括官
- 平成15年7月
仙台北税務署派遣
納税者支援調整官
- 平成16年7月
会津若松税務署 総務課長
- 平成18年7月
仙台国税不服審判所 副審判官
- 平成20年7月
いわき税務署 副署長
- 平成22年7月
盛岡税務署 特別調査官(総合調査)
- 平成23年7月
現職

村山税務署人事異動情報

(平成23年7月10日発令)

村山税務署
署長 佐藤正春
(盛岡税務署 特別調査官(総合調査))

管理運営・徵収部門
上席国税徵収官 阿部里美
(寒河江税務署 上席国税調査官)

個人課税部門
上席国税調査官 安彦広幸
(仙台北税務署 上席国税調査官)

国税調査官 志藤賢一
(仙台北税務署 国税調査官)

財務事務官 松木雅幸
(酒田税務署 財務事務官)

法人課税部門
財務事務官 木嶋祐介
(仙台北税務署 財務事務官)

税務署 からの お知らせ

TAX INFORMATION

「不動産売買契約書」や「建設工事請負契約書」の印紙税の軽減措置が延長されました。

平成23年6月



「現下の厳しい経済状況及び雇用情勢に対応して税制の整備を図るための所得税法等の一部を改正する法律」により、租税特別措置法の一部が改正されたことから、「不動産売買契約書」及び「建設工事請負契約書」について、平成23年7月1日以降（平成25年3月31日まで）作成される契約書についても印紙税の軽減措置が適用されます。

※これまでには、平成9年4月1日から平成23年6月30日までに作成されるこれらの契約書について軽減措置の対象とされていました。

【軽減措置の概要】

軽減措置の対象となる契約書は、これまでと同様に「不動産の譲渡に関する契約書」又は「請負に関する契約書（建設工事の請負に係る契約に基づき作成されるものに限られます。）」のうち、これらの契約書に記載された契約金額が1千万円を超えるもので、平成25年3月31日までの間に作成されるものです。

なお、これらの契約書に該当するものであれば、その文書の名称は問わず、また、土地・建物の売買や建設請負の当初に作成される契約書のほか、売買金額の変更や工事請負内容の追加等の際に作成される変更契約書や補充契約書等についても軽減措置の対象となります。

（注）契約金額が1千万円以下のものは、軽減措置の対象となりません。

【軽減後の税率】

軽減措置の対象となる契約書に係る印紙税の税率は、印紙税法別表第1第1号及び第2号の規定にかかわらず、その契約書に記載された契約金額につき、下表の「契約金額」欄に掲げる金額の区分に応じ、1通当たり、下表の「軽減後税率」欄の金額となります。

契 約 金 額	本則税率	軽減後税率	参考（軽減額）
1千万円を超え5千万円以下のもの	2万円	1万5千円	5千円
5千万円を超え1億円以下のもの	6万円	4万5千円	1万5千円
1億円を超え5億円以下のもの	10万円	8万円	2万円
5億円を超え10億円以下のもの	20万円	18万円	2万円
10億円を超え50億円以下のもの	40万円	36万円	4万円
50億円を超えるもの	60万円	54万円	6万円

【収入印紙を誤って貼ったときは】

軽減税率が適用される契約書に、軽減税率による金額を超えて収入印紙を貼ってしまった場合のように、印紙税として定められた金額を超えて収入印紙を貼ってしまった場合、又は印紙税の納付の必要がない文書に印紙税の納付が必要と思って収入印紙を貼ってしまった場合には、その文書を税務署に提示して、還付請求の手続きを行えば、誤って納付した印紙税額の還付を受けることができます。

【分からないときは】

軽減措置の対象となる契約書に該当するかどうか、税額がいくらになるか、また、還付を受けるための手続など、印紙税についてお分かりにならない点がありましたら、最寄りの税務署（電話相談センター）へお尋ねください。

※国税庁ホームページでは税に関する情報等を提供しています。税に関する質問についてはタックス・アンサー（よくある税の質問）をご利用ください。【国税庁ホームページ www.nta.go.jp】

青年部会**第16回
通常総会**

平成23年6月14日(火)に、大石田町「あつたまりランド深堀」にて開催。青年部会長に、永沢昌彦氏が満場一致で選任され、就任されました。

ご挨拶

青年部会長 永沢 昌彦

この度(社)村山法人会青年部会の部会長を仰せつかりました永沢昌彦と申します。

青年部会は会員ひとりひとりの更なる資質向上を目指し、そして会員相互の交流による仲間づくり(人の輪)を基に社会貢献や地域貢献に取り組んでいる会であると思っています。

3月11日に発生した「東日本大震災」は、東北地方全体に多くの被害を齎し、少なからず会員企業の中にも影響を受けた方もいらっしゃったのだと思います。

会員企業が元気でなければ、社会や地域に対して貢献していく事すらも出来なくなります。こんな時だからこそ会員同士の連携を強化し、あらゆる情報をいち早く共有し、今後の企業活動に活かしながら更なる会員企業の発展に繋げて行ける活動に取り組んで参りたいと考えております。

私自身、大変不慣れで至らない点が多くあると思いますが部会員並びに、皆様方のご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願ひいたします。



石塚隆弘 前部会長へ感謝状を贈呈

青年部会役員

役職	氏名	法人名
部会長	永沢 昌彦	(社)エヌエヌ商會
副部会長	松沢 幸樹	(社)大石田町地域振興公社
副部会長	天野 祐介	(社)天野左官
副部会長	吉田 和宏	(社)吉田建設
幹事	柴田 古彦	(社)柴田建設
幹事	越井 智範	(社)大建
幹事	出部 達也	(社)東根交通
幹事	寒河江 雄一	(社)寒河江自動車
幹事	星川 幸男	(社)星川企画
幹事	瀬野 健一	(社)さくらんばカントリークラブ
幹事	齊藤 徳和	社会福祉法人ひまわり保育園
幹事	松倉 広吉	(社)松倉工業
幹事	元木 昌光	(社)元木電化ショップ
幹事	唐山 法哉	(社)唐山精工所
幹事	氏井 由隆	(社)氏井由貴郎
幹事	白田 裕	(社)白田裕

女性部会**第14回
通常総会**

平成23年6月9日(木)に、村山市「まだこえちゃ」にて開催。

任期満了に伴う役員改選において、佐藤悦子部会長が再選されました。

ご挨拶

女性部会長 佐藤 悅子

先ずは、この度の東日本大震災と津波によりお亡くなりになられた方々のご冥福を謹んでお祈り申し上げますと共に、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

これまで経験した事の無い大災害を受け、当地域は直接的な被害は無いに等しかったものの、後から原材料や燃料など物資が入荷しない等の二次災害的な影響があり、少なからず災害を痛感した次第です。

この状況下に私達女性部会として、租税教室の実施や税の広報活動などの事業と併せて、復旧・復興の手助けになるような活動を部会員の方々と共に、本会や青年部会に協力していく所存です。又、勉強会や他部会との交流会も引き続き行い、会員の資質向上にも務めたいと思っておりますので、皆様のご理解・ご協力の程宜しくお願い申し上げます。



総会後、元山形放送
アナウンサー横尾
友栄氏より「モアコ
ミュニケーション」と題してご講演を
いただきました。

女性部会役員

役職	氏名	法人名
部会長	佐藤 悅子	(社)セイタ精工
副部会長	瀬野 美紀子	(社)瀬野
副部会長	阿部 雅子	(社)阿部真共美商店
副部会長	宮野 美幸	(社)宮野電設
幹事	畠 樹里子	(社)畠山技工
幹事	荒木 石川	(社)荒木土社
幹事	松田 千尋	(社)松田製造所
幹事	松田 美紀	(社)マウダ建設
幹事	佐藤 香子	(社)佐藤
幹事	山田 雅子	(社)山田電気商会
幹事	岡田 春代	(社)岡田
幹事	武田 恒子	(社)武田企工場
幹事	星川 美代子	(社)星川
幹事	鈴木 桑子	(社)鈴木電気
幹事	森 千鶴子	(社)一二三建設工業
顧問	高谷 時子	(社)高谷建設

よもやま話

不易流行(ふえきりゅうこう)を考える

(3回シリーズNo.3)

株主朋友 西 塚 義治

不易流行とは変わらない不易の本質と、積み重ねていく流行性を合わせて考えていく、流行はその時々の新風体で圓雅を目指した芭蕉が俳諧に対する新しみを求めたもので俳諧の根源においては一つである、とあります。

今年の3月11日の大震災と原発事故を顧みて、東日本に住む我々が失ったもの、そして新たに得たものは何であったのだろうかと、今静かに考えられるようになりました。日々マスコミで報道されて居りますように、一瞬にして地震と津波により失われたもの、又原発事故により長年住み慣れた故郷を離れて暮らす人々は多く居ります。被災地の方々に現地で接して感じた事は、災害の現実を体で受け止めて、前向きに考えて生きる力がありました。又この度ほど全国から多くの支援とボランティア救援活動で国民の心が一つに成った事はないと思います、人々の助け合いと繋がりを大切にする日本人の心に、だれもが感動が蘇った事でしょう。私は震災直後からこれまで各地の史跡や観光地を回って見ましたが、お客様がどこも少なく静かでした。この状況の中で東北の代表的な歴史遺産である平泉の世界遺産認定が決定しました。清衡、基衡、秀衡の藤原氏が三代にわたり、この東北の地に、戦いのない平和な国土「この世に極楽浄土の表現」に、寺院と庭園の造営と、荘厳な文化芸術遺産は、今は焼失して現存している物は少なくなってしまいましたが、過去に築き上げた平泉文化が、申請から10年を経てこの時期に世界遺産認定された事は、東北にとりましては誠に明るいニュースでありました。今から322年前、松尾芭蕉によるみちのくへの「おくの細道」の旅立ちは、新曆では5月の16日で尾花沢に着いたのが7月3日であります。本来なら東北各地が尤も観光で賑わう時期であります。しかしこの度の震災の影響が深く、経済の復興にはいまだに至りません、おくの細道の史跡や各観光施設に壊れた所も多くあります。しかし芭蕉の文学や俳句は永遠であり、昔の景観が変貌しても更に美しく魅力的に語りかけてきます。私たちが大震災から得た教訓を大切にして、時の流れと共に変化していくものと、その中から次世代に残すもの、又守り伝えていく事が重要な時期だと考えます。芭蕉が残した思想「不易流行」の意味を、我々は企業人として、いま一度掘り下げてみてはどうでしょうか。



CC撮影作: 西 塚 義治



ふくひや
企業保障の
大きな幸運
あけさまで40周年

企業の明日を支える
会員専用のプランとして、
昭和46年に発足した
「軒者大型総合保障制度」は、
平成23年に
40周年を迎えます。

DAIDO 大同生命

山形県東北支店 〒990-8411 TEL 023-641-2652



AIU保険会社

山形支店 〒990-8411 TEL 023-633-0032

AIU保険
CHARTIS
定額+賠償の「ダブル補償」で、
万一の労働災害から企業経営を守ります。

定期補償 定額による入院や通院、一日の死亡・扶養障害を補償。

臨時補償 既に手当での賠償上の障害賠償額を1万円500万円まで補償。

高額賠償時代に対応!!

補償額をアップの上、死亡以外の業務上の身体の障害による
法律上の賠償責任も最高1億円まで補償することができます。



私の会社は、
ガードが無い。

ハイヤー任意労災

AIU保険会社
CHARTIS INSURANCE COMPANY LTD.

0120-321-564

平成22年度 第3回

税に関する

絵はがきコンクール

当会入賞作品

(学校名・学年は
平成23年3月現在のものです)平成22年度は北村山管内の小学校16校より381枚の作品の応募がありました。
(山形県内からは1,958作品、全国では5万作品が寄せられました。)

社団法人山形県法人会連合会
女性部会連絡協議会長賞
社団法人山形県法人会連合会長賞

東根市立大富小学校6年
松田 拳榮さん

社団法人山形県法人会連合会 会長賞

村山市立西郷小学校6年 村山市立戸沢小学校6年
海老名 英駿さん 萩田 大さん村山市立
大久保小学校6年
片桐 あかりさん東根市立立神町小学校6年 尾花沢市立福原中部小学校6年
橋引 優希さん 東向林 結花さん

社団法人村山法人会 会長賞

東根市立
大富小学校6年
齊藤 みささん東根市立
長瀬小学校6年
峯田 和樹さん東根市立
東根中部小学校6年
長南 樹さん大石田町立
大石田小学校6年
小松 加奈さん尾花沢市立
福原中部小学校6年
齊藤 雪乃さん平成23年3月30日
「新入社員研修会」平成23年4月5日
「管理者パワーアップセミナー」平成23年6月16日
「ツイッター
ビジネス体感セミナー」平成23年7月12日
「会員親睦ビアガーデン並びに
チャリティゴルフトーナメント」

研修会フォト

無料

インターネットセミナーを
是非ご利用下さい。当会ホームページにて、無料にて配信しております。
動画と音声で著名人の講演会をいつでもどこでも都合の良い時にご覧いただけます。

広報委員

委員長 戸田 栄一	委員 加藤 稔
副委員長 元木 和幸	青年部会長 永沢 昌彦
委員 高橋 和功	女性部会長 佐藤 悅子
委員 竹中 清	